

0 世界史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ～Ⅲとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきらずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I. 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

かつて「暗黒大陸」とよばれたアフリカは、歴史学においても研究が最も立ち遅れた地域であった。しかし近年、考古学や人類学など様々な学問分野の成果が蓄積されたために、この地域の歴史は徐々に明らかになりつつある。以下では、周辺世界との関係を軸に、アフリカの歴史をたどってみたい。

人類が誕生したのは、アフリカ東部であったとされる。直立二足歩行、道具の活用、言語の使用などにより、類人猿と一線を画した人類は、猿人、原人、旧人、新人と進化を¹⁾とげた。彼らは、ユーラシア大陸からアメリカ大陸またオセアニアにも生活の場を広げ、約1万年前までには、ほぼ全世界へと拡大した。

アフリカ大陸の北東部にあるエジプトには、紀元前3000年頃、世界最古の文明国家の1つが成立²⁾した。この国家は、おおきく古王国・中王国・新王国の3つの段階に分かれ、紀元前1世紀までに数多くの王朝が交代した。

イタリア半島のローマが台頭することにより、地中海の勢力図は大きくかわった。ローマ人は、フェニキア人の植民市（イ）とのあいだに3度にわたるポエニ戦争をおこない、前146年に最終的な勝利をおさめ、西地中海の覇権をにぎった。前31年には（ロ）が、アントニウスと手を結んだエジプトの女王クレオパトラに勝利し、エジプトをローマの属州として、地中海全体を支配下に置いた。共和政期から帝政期のローマにおいてエジプトから北アフリカの一帯は重要な食糧供給地としての機能を果たした。

7世紀に³⁾アラビア半島に生まれたイスラーム勢力は、急速に地中海沿岸部を席卷し、サハラ以北のアフリカ、やがて内陸部へとイスラーム化を⁴⁾すすめていった。10世紀はじめに北アフリカにおこった⁵⁾ファーティマ朝は、アッパース朝からエジプトを奪い、ナイル川沿いにカイロを造営した。北アフリカのモロッコを中心に、11世紀にはムラービト朝が、12世紀には⁶⁾ムワッヒド朝があいついでおこり、イベリア半島でキリスト教徒と対峙するとともに、⁷⁾アフリカ大陸の内陸部にも進出した。

西アフリカの内陸部に成立したガーナ王国は、金を豊富に産出し繁栄したが、11世紀後半にムラービト朝と交戦し次第に衰退した。この地域には、13世紀にマリ王国が、15世紀にソンガイ王国が成立した。これらの王国でおこなわれる交易の中心地として、ニジェール川中流域の（ハ）が栄えた。他方で東アフリカにはマリンディ、モンバサ、ザンジバルといった海港都市が、その南部には⁸⁾ジンバブエを中心とした（ニ）王国が成立し、インド洋交易ネットワークの一部を形成した。

⁹⁾16世紀以降、ヨーロッパ人による南北アメリカ大陸の植民地化は、アフリカ大陸の歴
¹⁰⁾ ¹¹⁾

史にも大きな影響を及ぼした。ヨーロッパ人は、鉱山経営とプランテーションで必要とされる労働力を、アフリカに求めたからである。アフリカ西海岸からは、長年にわたって多数の現地人が奴隷として南北アメリカ大陸に輸出され、過酷な労働を強いられた。19世紀なかばの北アメリカでは、奴隷制に反対する勢力と維持を望む勢力の対立が先鋭化し、南北戦争が勃発した。1863年にリンカンが奴隷解放宣言を出して世論を味方につけ、同年にペンシルヴァニア州でおこなわれた（ホ）の戦いで南軍に勝利することによって、北軍が優位となり、奴隷解放へとつながった。

19世紀なかば以降、アフリカ大陸は、ヨーロッパ列強による植民地化の対象となった。¹²⁾1899年、イギリスは（ヘ）人とのあいだに南アフリカ戦争をおこし、トランスヴァール・オレンジ両国を併合した。このような植民地化の動きに対して、アフリカの現地住民は、さまざまなかたちで抵抗運動を試みた。しかし結果として、20世紀の初頭、（ト）¹³⁾帝国とリベリア共和国をのぞいたアフリカは、列強の支配下におかれることになった。

植民地化されたアフリカでは第二次世界大戦後に独立運動が活性化した。1955年、インドネシアの（チ）¹⁴⁾でアジア＝アフリカ会議が開催され、反植民地主義を含む平和十原則が採択された。1953年に共和国が成立したエジプトを皮切りに、1960年には17の国家が独立を果たした。しかし経済的にも不安定で部族主義がつよく残った国では、内戦やク¹⁵⁾ーデタが繰り返されることもあった。¹⁶⁾

A. 文中の空所(イ)～(チ)それぞれにあてはまる適切な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～16)にそれぞれ対応する次の問1～16)に答えよ。

1. 1940年にフランスで発見された、新人が描いた洞窟絵画が残されている地名をしるせ。
2. この国家に関する説明として正しいものを、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. アメンホテプ4世は、1つの神アモンを信仰する信仰改革を断行した
 - b. エジプトで利用されていた太陰暦は、ユリウス暦としてローマで採用された
 - c. 中王国時代の末期、シリアからミタンニが侵入し、王国内を混乱におとしいれた
 - d. メンフィスを中心に栄えた古王国時代には、王らが巨大なピラミッドを造営した

3. 5世紀に北アフリカで司教をつとめたアウグスティヌスは、410年にゲルマン人の一部族がローマを略奪した事件をきっかけとして、『神の国』を執筆した。その部族の名をしるせ。
4. 中世の地中海の記述として正しいものを、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. オスマン帝国のスレイマン1世が、コンスタンティノープルを征服し、ビザンツ帝国を滅亡させた
 - b. 教皇グレゴリウス7世は、イスラーム勢力に脅かされたビザンツ帝国の要請を受けて、十字軍を提唱した
 - c. テンプル騎士団は、十字軍の勢いが衰えたのち、エルベ川以東の地で大規模な植民をおこなった
 - d. フランス王ルイ9世は、修道士ルブルックを、地中海を経由してモンゴル帝国に派遣した
5. イスラーム化は、アフリカだけではなく東南アジアでも進展した。このイスラーム教を受け入れ、15世紀以降、マレー半島を中心に東南アジア随一の交易の拠点となった王国の名をしるせ。
6. カイロもまたイスラーム世界の学問の中心地の1つとなった。ギリシアやインドを起源とする「外来の学問」を、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 神学
 - b. 数学
 - c. 法学
 - d. 歴史学
7. イベリア半島では12世紀にポルトガル王国が成立した。1494年にポルトガル王ジョアン2世がスペインと結んだ、海外の領土分割を目的とした条約名をしるせ。
8. アラビア語の影響を受けたこの地域では、「海岸に住む人々」を意味する共通語が用いられた。その共通語の名をしるせ。
9. このネットワークで利用された三角帆をもつ木造船の名をしるせ。
10. この時代の中国では、陶磁器が盛んに生産され、代表的な輸出商品の1つとなった。江西省にある国際的に知られた陶磁器生産地の名をしるせ。
11. 植民者によってインディオが酷使されている状況を、『インディアスの破壊についての簡潔な報告』にあらわしたドミニコ会修道士の名をしるせ。
12. 当時の列強で台頭していた民族意識は、自国の歴史を振り返る契機ともなった。ドイツにおいて近代歴史学を基礎づけた人物を、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. コント
 - b. フォイエルバッハ
 - c. ヘルムホルツ
 - d. ランケ

13. 19世紀には世界各地で支配者層に対する抵抗運動がおこった。1851年に中国でおこった太平天国の乱の指導者を、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 金玉均 b. 洪秀全 c. 全瑋準 d. 曾國藩
14. 第二次世界大戦後における国際秩序の構築ならびに戦後処理の説明として正しいものを、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 国際軍事裁判所は、ナチス＝ドイツの戦争犯罪責任を追及することを目的として、ベルリンに設置された
- b. 国際通貨基金（IMF）は、ブレトン＝ウッズ協定に基づいて創設され、アメリカ合衆国のドルを基軸通貨とした
- c. 国際連合は、国際平和を維持することを目的の1つとし、ワシントンD.C.に本部が設置された
- d. 連合軍総司令部（GHQ）は、大西洋憲章に基づき、財閥解体・農地改革・教育改革などをすすめた
15. 独立した17の国家の1つに現在のコンゴ民主共和国（旧ザイール共和国）があるが、その旧宗主国を、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. イギリス b. ドイツ c. フランス d. ベルギー
16. ガーナの初代大統領を務めたが、1966年に軍部のクーデタで失脚した人物の名をしるせ。

Ⅱ. 次の文を読み、文中の下線部 1)～11)にそれぞれ対応する下記の問 1～11に答えよ。

解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

18世紀中頃、アラビア半島では、現代にまで続くイスラーム復興の流れの始まりの1つともいえる改革運動¹⁾が起こり、「コーラン」と預言者²⁾のスナナに立ちかえることを主張した。この運動勢力がサウード家とむすんでたてた王国は、オスマン帝国のエジプト総督³⁾によって一旦は滅ぼされるが、その運動の精神はサウジアラビアへと受け継がれていく。

19世紀、いわゆる「東方問題」⁴⁾の深刻化は、イスラーム世界にイスラーム教徒としての連帯の必要性を感じさせることになり、パン＝イスラーム主義⁵⁾が広まった。1860年代からイギリス・フランスの財務管理下に置かれ、内政干渉を受けるようになったエジプトでは、ウラービーが反乱を起し⁶⁾、政権を掌握して政策を刷新した。この政権は、はやくも翌年にはイギリスにくつがえされるが、ウラービーの運動はその後のエジプト民族主義運動につながる重要な出来事であった。

また19世紀前半のイランでは、トルコ系イスラーム王朝⁷⁾がロシアとの戦いに敗北し、ロシアの治外法権を認める不平等な条約⁸⁾の締結を強いられた。このようなロシアの動きはイギリスを刺激し、イランはイギリス・ロシアの勢力争いの場となった。これらの外国列強に反抗して、1848年、サイイド＝アリー＝ムハンマドが創始した神秘主義的な新宗派⁹⁾の信徒達は武装蜂起したが、間もなく政府軍に鎮圧された。その後しばらくして、財政上の理由から王朝政府がタバコ販売の利権をイギリス人に譲渡すると、19世紀末には、タバコ＝ボイコット運動¹⁰⁾のような反政府運動が起こり、これを契機に立憲運動の機運が高まった¹¹⁾。20世紀初頭には国民議会の開設に到達するも、イギリス・ロシアから圧力を受け、議会は解散された。

1. この改革運動に関する次の問 i・ii に答えよ。

i. この改革運動を始めた人物の名をしるせ。

ii. この運動では神秘主義も批判の対象とされた。16世紀初頭、サファヴィー朝を創始した神秘主義教団の教主の名をしるせ。

2. 預言者ムハンマドは、7世紀にメディナへ移住したのち、イスラーム独自の礼拝儀礼を整備した。このイスラームの原点ともいえるメディナへの移住をアラビア語で何と呼ぶか、その名をしるせ。

3. この総督の名をしるせ。

4. 「東方問題」とは、ヨーロッパ列強の、オスマン帝国に対する植民地主義的関心のせめぎ合いをあらわした言葉である。列強のうちロシアはオスマン帝国との間でクリミア戦争を始めた。この戦争に関する次の問 i ~ iii に答えよ。
- i. この戦争の原因となったロシアの政策の名をしるせ。
 - ii. この戦争に対するイギリス・フランスの対応をしるせ。
 - iii. この戦争の後、1856年に結ばれた条約の内容を1つしるせ。
5. 19世紀後半、パン=イスラーム主義による団結を説いたイラン出身の反帝国主義の革命家を、次の a ~ d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アフガーニー
 - b. ムハンマド=アブドゥフ
 - c. ムハンマド=アフマド
 - d. レザー=ハーン
6. この反乱でかけられたスローガンを、10字以上15字以内でしるせ。
7. この王朝を、次の a ~ d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アフシャル朝
 - b. カージャール朝
 - c. ザンド朝
 - d. パフレヴィー朝
8. この国の近代化を目指して、1861年、農奴解放令を發布したロシア皇帝の名をしるせ。
9. この条約でロシアに割譲された地域の名をしるせ。
10. この宗派を、次の a ~ d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. カーディリー
 - b. サヌーシー
 - c. バーブ教
 - d. マフディー派
11. この運動は様々な社会層の共同行動として注目される。それは最高権威層とそれに加わった商人・民衆層による共同行動であった。その最高権威層を構成した知識人を何と呼ぶか、その名をしるせ。

Ⅲ. 次の文を読み、下記の設問 A・B に答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

中国では、日本降伏後の1945年に（イ）協定によって国民党と共産党の間で平和建国の基本方針が確認され、内戦の回避が合意されたが、それは守られず¹⁾1949年には共産党が優勢となり中華人民共和国が成立した。一方、朝鮮半島では北緯38度線を暫定的境界としてソ連とアメリカがそれぞれ北と南を占領し、北には朝鮮民主主義人民共和国、南には大韓民国を成立させた。後者では（ロ）が初代大統領に就任した。さらに朝鮮戦争は、²⁾アメリカを主体とする国連軍と中国の義勇軍との戦闘をもたらし、戦後のアジアの冷戦構造を一挙に強めることになる。アメリカは、朝鮮戦争休戦後も韓国と相互防衛条約を結んで、アメリカ軍を引き続き駐留させた。一方ソ連は、中国をいち早く承認し、両国の間で1950年に中ソ友好同盟相互援助条約を締結していた。

しかし、中ソの友好関係は長くは続かなかった。1956年のフルシチョフによるスターリン批判と平和共存政策の提唱を機に両国の対立は深まり、そのなかでソ連から技術協力の破棄が通告された。中国では、農村での（ハ）設立と急激な工業化とを主な目標とする毛沢東の「大躍進」運動が失敗し、一説では2000万人以上もの餓死者を生むほどの大きな打撃を国民経済にもたらすことになった。また1959年にはチベットで、仏僧を中心に暴動が起こったが、人民解放軍によって鎮圧される。⁴⁾これを鎮圧した後、中国はインド国境でインド軍とも衝突した。こうした状況の中で国家主席となったのが（ニ）であったが、毛沢東は「造反有理」を唱えて自らが組織した紅衛兵を動員し、プロレタリア文化大革命を展開して、（ニ）らを修正主義者（走資派）と非難し、失脚・追放させた。⁵⁾

さらに中ソの国境紛争が武力衝突となったのは、1969年のことである。中ソ対立はアジアの社会主義国間の対立に影をおとした。ベトナムの社会主義政権は、1973年に（ホ）で調印された和平協定でアメリカ軍を撤兵させたが、1978年には、国境問題を発端として、（ヘ）政権攻撃のためにカンボジアに侵入した。カンボジアの政権は農村を基盤とする急激な共産化を目指す恐怖政治によって国内で120万人とも言われる犠牲者を生んでいた。ベトナムのこの侵入は、（ヘ）政権を支援した中国からのベトナムへの侵攻をもたらした。そして、ベトナムは中国とのこの戦争をソ連からの軍事支援のもとに戦った。

その後カンボジアでは、1993年に新憲法が採択されて（ト）を元首とする立憲君主国が成立する。

A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～5)にそれぞれ対応する次の問1～5に答えよ。

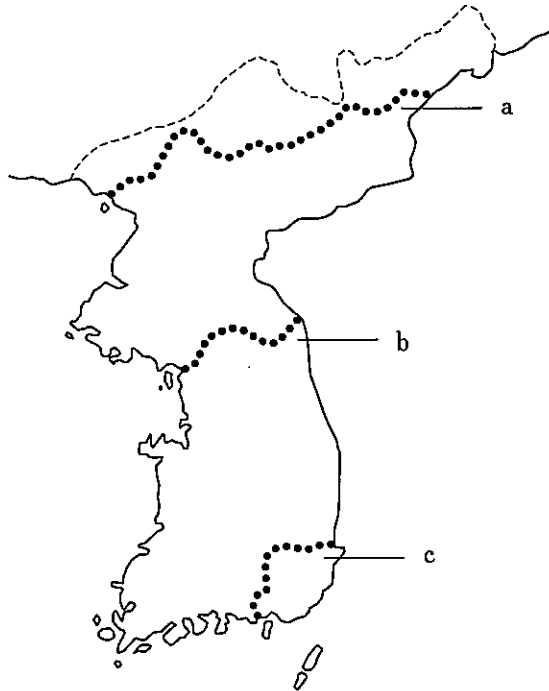
1. この年に、台湾に中華民国政府がたてられる。台湾ではそれ以降戒厳令下での国民党の支配が続いた。1987年に戒厳令は解除されるが、その翌年に総統に就任した人物を、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 朱鎔基 b. 段祺瑞 c. 陳水扁 d. 李登輝

2. 大韓民国で、光州における反政府・民主化運動を弾圧し、実権を握って1980年に大統領に就任した人物を、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 崔濟愚 (チェジェウ) b. 張勉 (チャンミョン)
c. 全斗煥 (チョンドウホアン) d. 盧泰愚 (ノテウ)

3. 朝鮮戦争時の国連軍最北戦線、停戦ライン、北朝鮮軍最南戦線のそれぞれを示す次の地図中のa～cのうち、もっとも古いものを解答欄のiに、次に古いものをiiに、以下同じようにiiiまで年代順にマークせよ。



4. この暴動の中でインドに亡命し、後にノーベル平和賞を受賞するチベット仏教最高指導者の名をしるせ。

5. この運動を推進する中で毛沢東の後継者に選ばれながら、1971年に失脚し、その後、搭乗した飛行機の墜落によって死亡した人物の名をしるせ。

【以下余白】

